

サンタの奥さんは

プレゼントが欲しい。



クリスマスの夜…

サンタは困っていた。



もうとっくに子供たちにプレゼントを
配りに行く時間だというのに
妻が服を掴んで放してくれない……

もう
行かなくては……

いや

サラ……







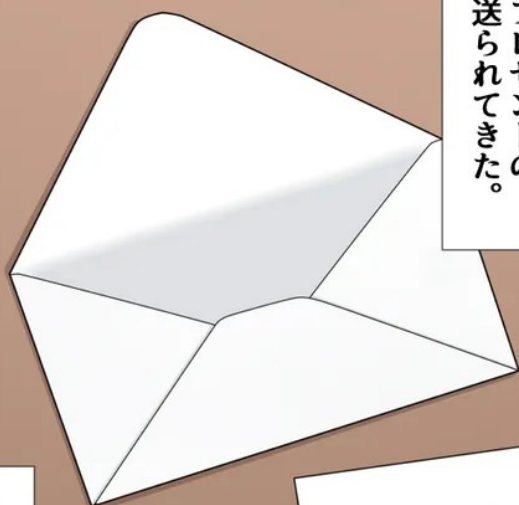
妻のサラとは歳が祖父と孫くらい離れている。

まだ若いのに私の事を慕ってくれ
こんな老いばれサンタのところへ嫁いでくれて
文句も言わず私を支えてくれている。

もっと愛する妻と一緒にいたいのだが
サンタクロースというのは意外と年中忙しい。

私が彼女にしてあげられることといえば
ささやかなクリスマスプレゼントを贈ることくらいだ。
それも子供たちに配り終わってから最後に渡すという
なんとも情けない事ではあるが…

すると今年は妻から
初めてプレゼントの
手紙が送られてきた。



手紙には
「赤ちゃんが欲しいです。」
と妻の想いが綴られていた。

妻の想いには応えたい……
寂しい想いはさせたくない……
しかし今日は……

私はどうすれば……

友よ……

な、なんだ
その格好は…!?

子供たちへの
プレゼントは
私が代わりに届けよう

な、何を言って…

いつも健気な嫁さんが
ワガママ言ってるんだ
聞いてやってほしい…

!!

し、師匠…!?

今は引退した身だが一夜くらい
サンタの代わりはできる…
弟子の仕事ぶりも見ておきたいしな



最初から
そういう事か
まったく...

そういう事だ
夫婦で過ごすクリスマスも
たまにはいいだろう？

分かった

任せたぞ...友よ



さあ急ごう！
子供たちが
待っているぞ！

は、はい！

気合を入れて
速く走らんか！

師匠、旦那より
重いですから
無茶言わないで…





あなた♡

こらこら
いきなり…

だって、クリスマスを
一緒に過ごせるのが
本当に嬉しくて…

私もだ、サラ

彼には後でしっかり
お礼をしておかないと
いけないな

ザ
ザ
ザ



うん…だから
今日はいっぱい
…ね♡

ん…♡
サラ、いつも
寂しい思いを
させてすまない

ムッ
ムッ





サラ、待った待った...

あっ♡

嬉しい気持ちは私も同じだが
そんなにがっつかれたら
すぐに果ててしまうよ...

ドキ...

ドキ...



こんなに大きな
シミが...

は、恥ずかしい...♡

ドキ...♡

あん♡

ドキ...♡

さあ、見せてごらん

ぱん...♡



ああ……こんなに
溢れさせて……

ドゥ……♡

あなた……♡

ドゥ……♡

これだけ期待させて
おいて私は仕事に
行こうとしていたのか……

ドゥ……♡

トロー……♡



あなたあ♡

ああん♡

すべて私の責任だな...

どんどん奥から
露が溢れてくる



ビク♡

んにゃあっ♡

やっ♡
いつちや...

や...

あっ♡

ダメ!あなたあ...
そんな吸っちやあ♡

いいんだよ
イってごらん

ビク♡

びゅ♡

うん...♡

ハッ♡

ビク♡



そうだな

だから……♡

とっても……とっても
気持ちよかったの

は——♡

は——♡

あなたあ……♡

チュン♡

チュン♡

すてき……♡



赤ちゃん…

ドキ…♡

♡ニ♡

♡ニ♡

ドキ…♡

…あ♡

さて、プレゼント…

何が欲しいのか
言ってごらん？

私たちの赤ちゃんが
欲しいです
サンタさん…♡



よし分かった
いくよ…サラ

はい♡あなた…

あああっ♡

ああっ…すごい！
膣肉がうねって熱い

これをずっと待ってたの
あなた…いっぱい
いっぱいしてえ♡

ああ♡

んっ♡

んっ♡♡♡♡♡

ズン♡

んっ♡♡♡♡♡

んっ♡♡♡♡♡



いいの！今こうして
あなたと繋がって
いられるから♡

あー♡
あー♡

あなた♡
あなた♡

ふん♡

ああ！サラの膣中から
伝わってくる…

本当に寂しい思い
ばかりさせて…
私は…！

サラ！

ズッ♡
ズッ♡
ズッ♡



ああっ♡

あなた♡
欲しい♡ココ♡
もっともっ♡

あ♡

あん♡

あああ♡
奥♡膣奥すごい♡

はあ♡

ああ!
分かってるよ!

サラの気持ちいい
ところたくさん
突いてあげるから!

ズン♡
ズン♡
ズン♡

ドゥ♡
ドゥ♡

ズン♡

ズン♡
ズン♡

ズン♡
ズン♡



あぁっ♡あなた...
私もうイっちゃう♡

よしサラ、
一緒にイこう！

あ♡

ん♡
ん♡

あなたあ♡

はい♡

ズ♡
ズ♡

ズ♡
ズ♡

ズ♡
ズ♡

パ♡
パ♡



あああつ！
サラあああつ！

あなた……♡

あああつ♡

ああ……♡



サラ!...サラ!

あなた...

あったかい...



すごい…
溢れてる

はあ…♡

あっ…♡

はあ…♡

ド…♡

あなたの愛が♡



久しぶりというのもあるが私も歳だな…
情けない…

んっ…♡

♡♡♡♡♡

んっ…♡

んっ…あ♡

うっ…はあ…



もう！
そんなことない…

私がすぐ元気に
してあげる♡

んう…♡

ん♡

ちゅわん♡

ん♡

ちゅわん♡

ああっ！



ああ…あつ！
サラ！

んう…ほらあ♡
おっきくなってきた♡

もう少し…♡

きゅん…♡

ふい♡

ふい♡

きゅん♡

きゅん♡

きゅん♡

あつ…あああ…



サラ...ああっ！

あっ！ダメ！

ううっ！？

んんん...

ふっ

ふっ

うわっ

グ
グ
グ

もう...
膣中じやなきや
イっちやダメ♡



はい、元気になった♡

はあ...はあ...
危なかった

射精無理やり
止めちゃって
ごめんなさい
でも...

はあ...♡

はあ...♡

分かってるよ
おかげでもう
大丈夫だ

どきどき



このまま私が...

あ...♡

ヌプ♡

ズブ...

あん♡



ああ…さつきより
大きくなってる♡

あ♡♡

は♡♡

深い…奥っ♡
気持ちいいトコロ
当たってる♡

ズッ♡

アッ♡

ズン

ズン



ごめんなさい♡
気持ちよくって
もっとパンパン
したいの♡

大丈夫だ！サラの
気持ちいいように
動いて！

あ♡
は♡

あ♡
ん♡

あ♡
ん♡

あなた♡

あなたと一緒に
気持ちよくイける
ように…

いっぱい
気持ちよく
するから♡

ズッ♡

ズン♡

たん♡

たん♡

ズン♡

ズッ♡





あなた♡

サラ…

んあ♡

ん♡

ちゅ♡

ちゅ♡

ふ♡

ふ♡

ちゅ♡

んう…ふうう!

あっ…もう
おち○ちんが♡

さあ、次は私の番だぞ





サラ!サラあ!

ふん!
ふうん!

ああ♡

あい♡

ああ♡あなた
激しっ...ああ♡

ああ♡

そんなに子宮ドンドン
されたら...ああ♡

パン♡

ドゥ...ドゥ♡

ドゥ...♡

パン♡

ズン♡

ズン♡

ズン♡

パン♡

ズン♡





はあっ...
サラ!

もっとお奥まで...!

あっ♥...ああっ♥

は...♥

は...♥

あ...

ああ...♥

すごい♥...あなたの
あなたが...奥まで♥

子宮が満たされて
喜んでる...♥

グググ...

ニト...♥

ニト...♥

ニト...♥



ああっ♡はあん♡

あっ♡

はっ♡

はあ♡

サラ、大丈夫か？
少し辛そうだな…

大丈夫…ただ
気持ちよすぎて
足腰に力が…♡

そういう事か…！

ぐっ♡

ぐっ♡

ぐっ♡

ぐっ♡



サラは無理に
動かなくても
大丈夫だ！私が
こうやって……！

ああ♡

はああ♡

んひやあ♡あなた
それ……らえ♡

んあ♡

やつ……ああっ♡
クリちゃんいじめちゃ
やああっ♡

イヤだったか？

違うの……気持ちいいの♡
気持ちよすぎて……本当に
腰抜けちゃうからあ♡

ずん♡

ずん♡
ぽん♡
ぽん♡
ずん♡

ずん♡

ぽん♡

ずん♡







もう...あなたも無理しないでよ？

ふふ...♡

ありがとう...
サラは優しいな

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ



あ♥もう硬く…♥

んっ…♥

んっ…♥

ちゅ♥

ちゅ♥

サラ…そのまま
優しく扱いてくれ
すぐに元気になるから

はい♥

ちゅ♥

ちゅ♥

ちゅ♥



あなた...
もうこんなに♡

ふふっ♡

サラは休まなくても
いいのかい？

ふふっ♡

ふふっ♡

ガッ

ガッ

あなたのおち○ちん
シコシコしたら
欲しくなっちゃった♡



サラ、上になって
大丈夫か？

あなたがしっかり
支えてくれるから
大丈夫……ってさっき
自分で言ったでしょ♡

そうだった……

よし！サラが立てなく
なるくらい気持ちよく
してやろう！

わぁ、大変♡

んちゃ……♡
んちゃ……♡

ギン



熱くて
硬くて...♡

んっ...ああ♡

あ...♡

じゃあ、入れるぞ

ああ...本当に熱い
溶けてしまいそうだ

ドッ♡

フワッ...

ドッ♡



どうした...
もうさっそくダメか？

ああ...ん♡

はあ...♡

んう♡はああ♡

らってえ...♡
あなたお願い♡

はあ♡

あ...♡

で...♡

ふっ♡

ずっ♡

ふっ♡

ふっ♡



ほら、私が支えているからサラはたくさん気持ちよくなりなさい

はっ♡はっ♡

あっ♡ああっ♡
あなたあ♡

あ♡♡

ふああっ♡ああ♡

ド♡♡

ド♡♡

ド♡♡

ズ♡♡

ズ♡♡

ぐ♡♡ぐ♡♡

ズ♡♡

サラ、とっても気持ちよさそうな顔をして…
見てる私もどんどん気持ちよくなってくるよ

膣中とっても熱くてぐちよぐちよなの♡
あなたと溶け合って…
ああ♡…もう、もお♡





んあっ♡
ああん♡

ふんっーふんっー...

サラはイキ過ぎて腰が抜けてしまった。
私はひたすらにサラの腔奥に子種を
打ち付け続けた...





んんう♡♡うう♡♡

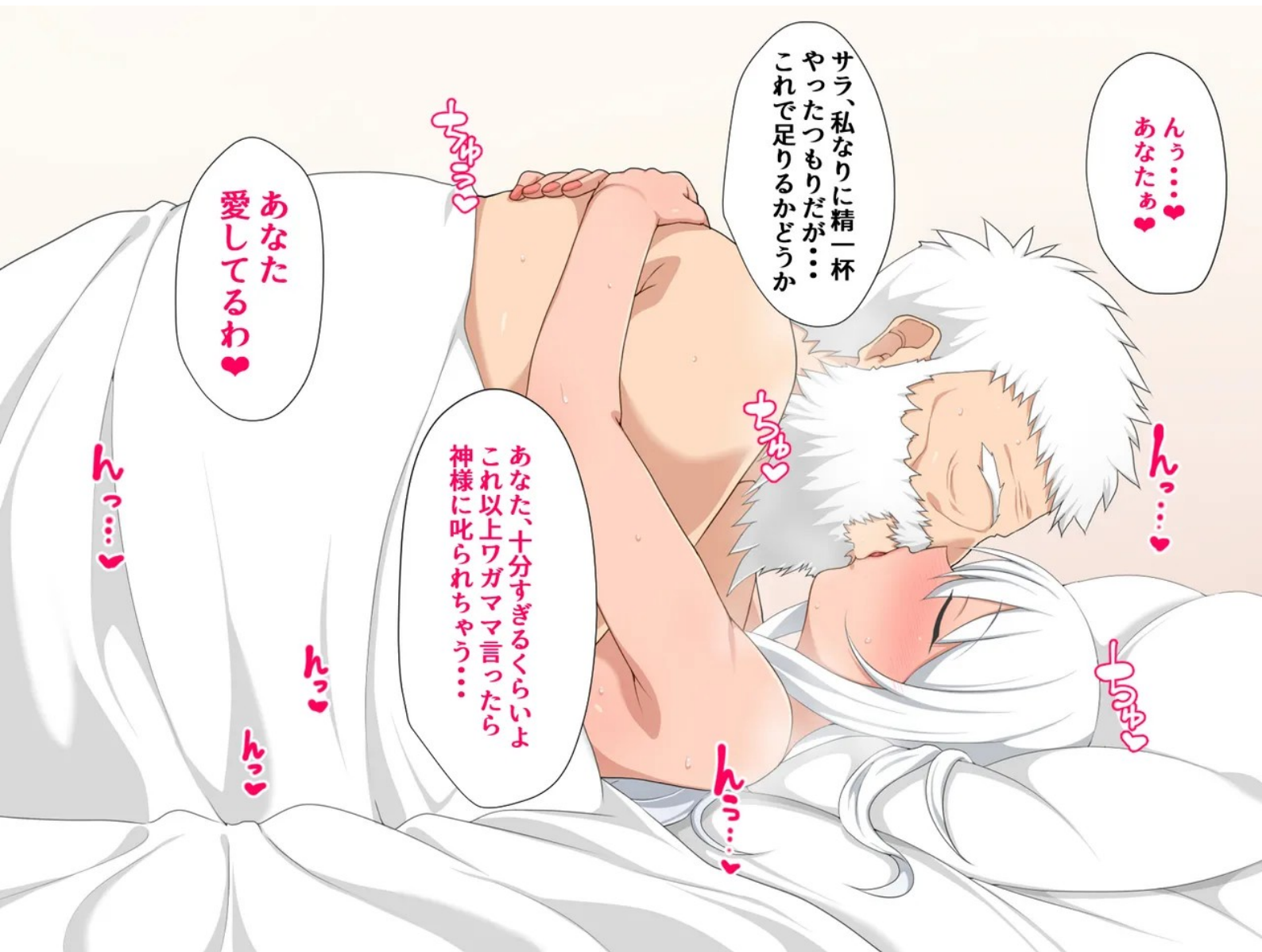
はっ...ああっ!

はっ...ああっ!



もう夜明けだ…





んう…♡
あなたあ♡

サラ、私なりに精一杯
やったつもりだが…
これで足りるかどうか

ちゅ♡

あなた
愛してるわ♡

ちゅ♡

あなた、十分すぎるくらいよ
これ以上ワガママ言ったら
神様に叱られちゃう…

んっ…♡

ちゅ♡

んっ…♡

んっ♡

んっ♡

んっ…♡

おっやっとなるやっとなる
心配していたが無事に
後継者ができそうだ

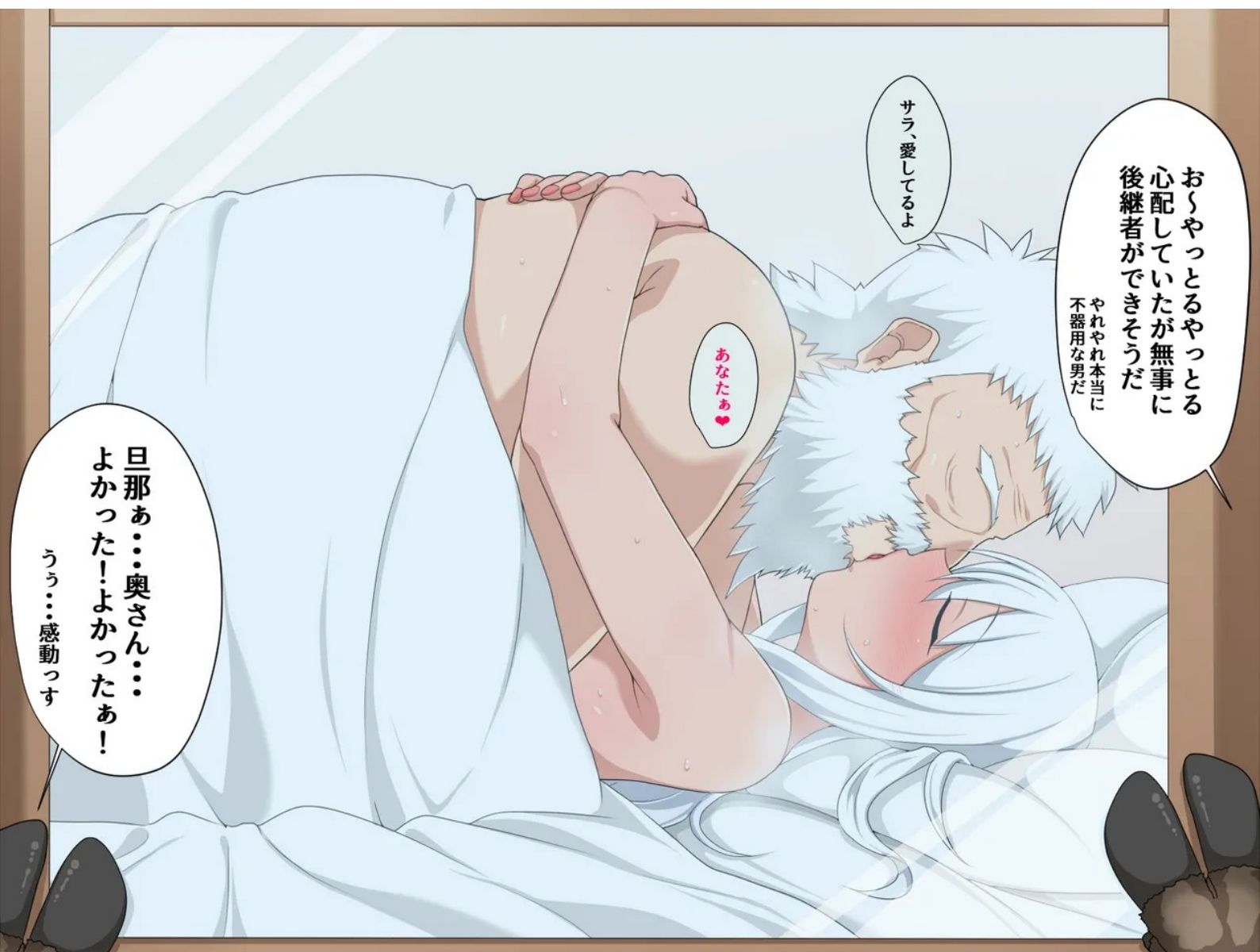
やれやれ本当に
不器用な男だ

サラ、愛してるよ

あなたあ♡

旦那あ…奥さん…
よかった！よかったあ！

うう…感動っす



クリスマスからしばらくして…

サラは妊娠した。



サラ…！
よかった…本当に
ううっ…私は幸せ者だ！

あなた…♡

私のプレゼントはしっかりと愛する妻に届いていた。



ふっふっ

またお仕事抜けだして…
トナカイさんに
怒られちゃうわよ？

サラとこの子のが
心配でな…仕事にならない

もう、あなたったら…♡

ぽんぽん
ぽんぽん



んっ…母乳も出てきて
この子ももうすぐ
生まれてくるんだな…

もう…全部飲んじや
ダメよあなた♡

あっ♡

んっ…♡

分かってるよ

もう…本当かしら♡



ねえ…あなた

どうした？

はあ…

はあ…

したくなっちゃった♡

じゃあ
ベッドにしようか



んっ♡んう♡

ああ…サラ
もう出そうだ

んっ♡

んっ♡

ちゅっ♡

ちゅっ♡

ちゅっ♡

このまま口の中に
ちょうだい♡



うっ！サラ！

んっ♡

んぐ♡

んん♡

んんっ♡

んんん♡

んん♡

んん♡

あなたのミルクが
いっぱい……♡



ううっ！...はっ！ああっ！

んんう...♡
おち○ちん
硬いまま...♡

ふっ♡

ふっ♡

ちゅ♡

ちゅ♡

このまま下のお口に
ちょうだい♡

ドッ...

ドッ...

ドッ...



はぁ♡あつ♡
あなた♡あなた♡

こらこら、あまり
激しく動くと
お腹の子が
びっくりするぞ

は♡

あ♡

あ♡

だって…だってえ♡

困った
お母さんだ

ぬる♡

あ♡

あ♡

あ♡



クリスマスの夜…

トナカイは困っていた。

旦那あゝ…





サラ…

あなた…♡

もう時間っスよ



分かってるよ...サラ

んっ♡あぁっ♡

んっ...♡

ふう...♡

あなたあ...もつと
チューして♡

奥さんまで...
勘弁してくださいよう

んっ...♡

ちゅっ♡

ちゅっ♡

ちゅっ♡

ちゅっ♡

ちゅっ♡

ちゅっ♡

あっ♡

名残惜しいが
もう行かなくては

早く帰ってきてね
あなた…

分かってるよ
サラたちにもプレゼントを
用意しているから…二人で
いい子に待ってるんだぞ

はい♡
私もお料理作って
待ってるから…
お仕事頑張ってるね
…あなた♡

ああ、行ってくる
…愛してるよ

私もよ♡

サラ…

いつまでも
イチャついてないで
行きますよ！



行っ
てらっ
しゃい

あ
な
た
サ
ン
タ
さ
ん
♡

END





























































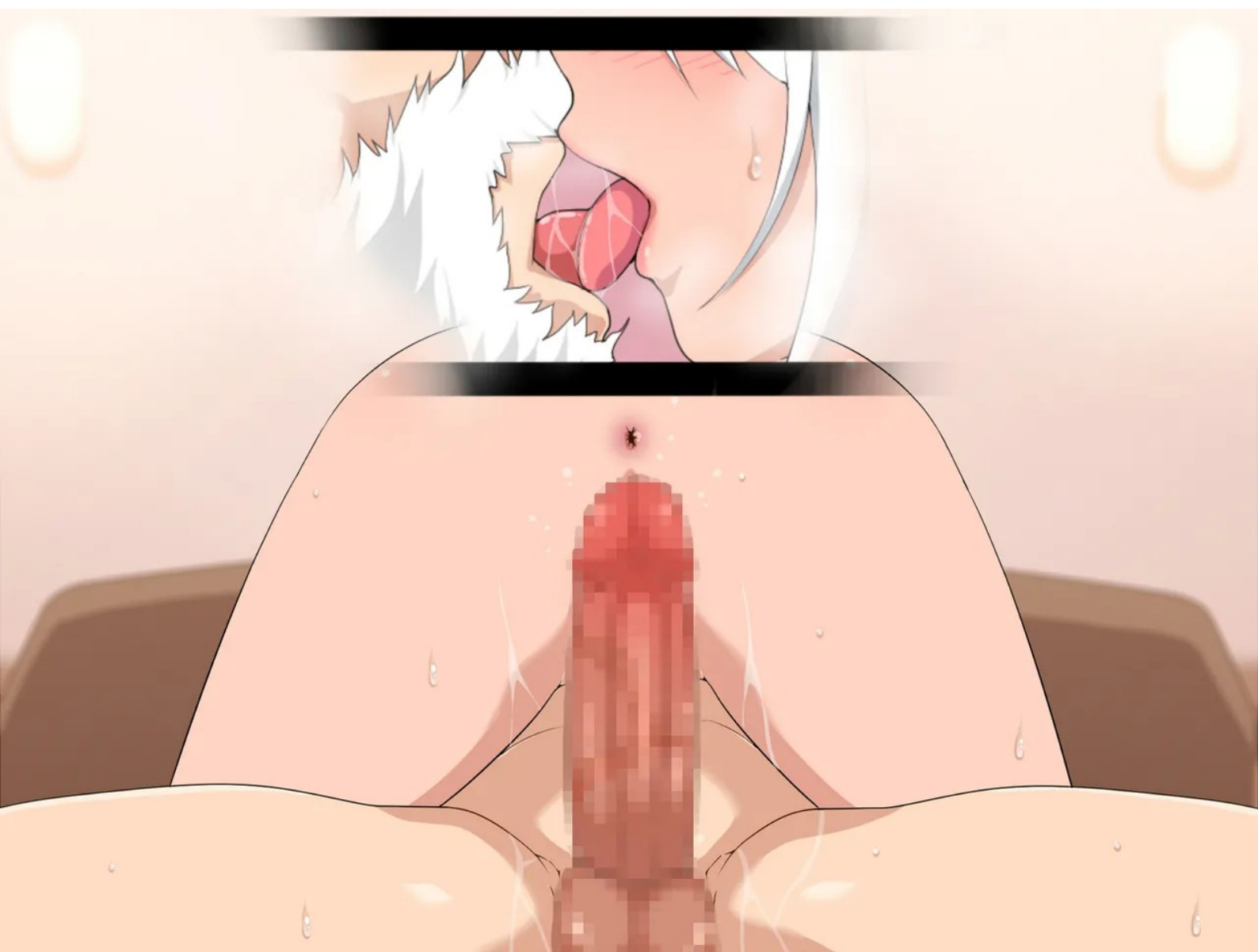










































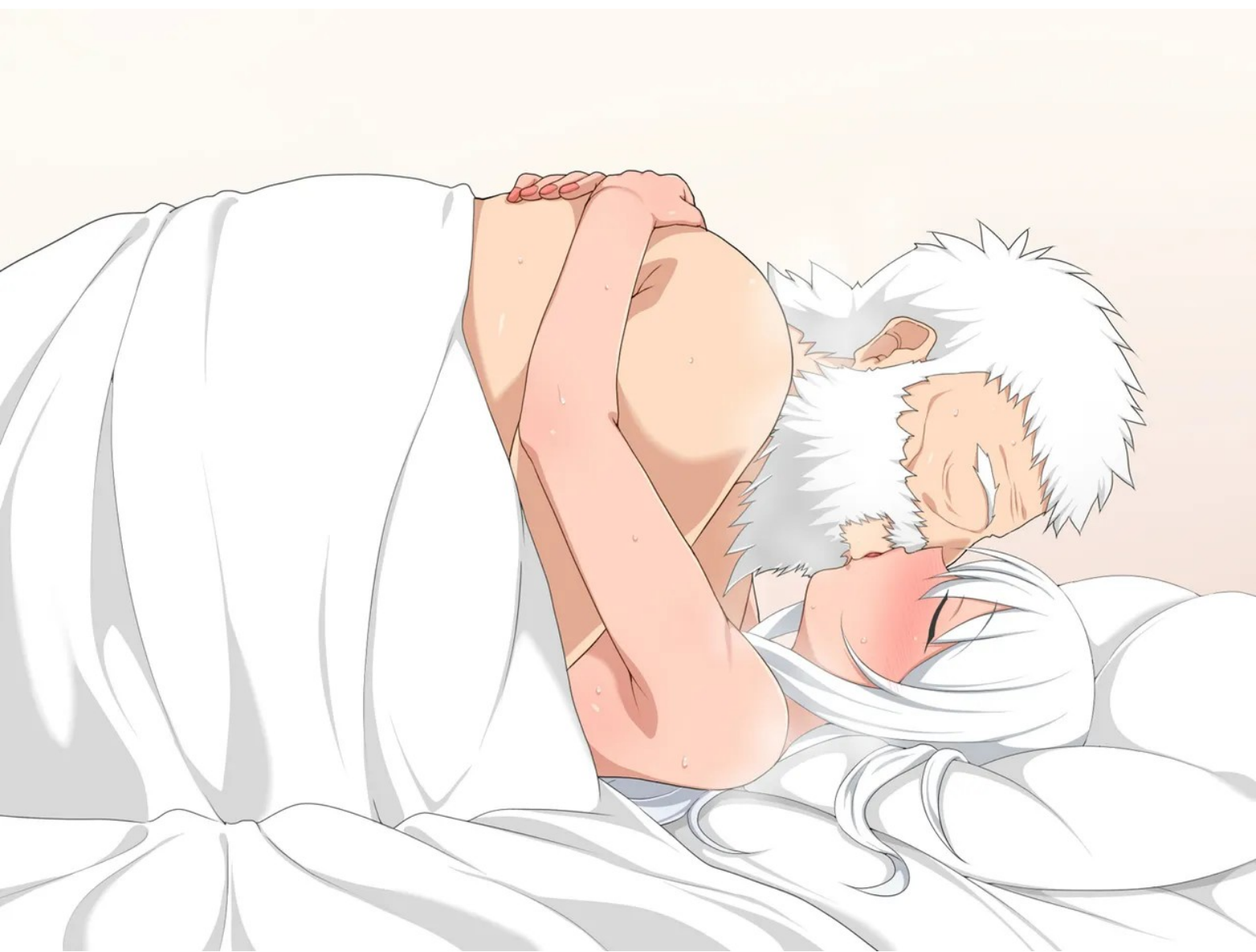


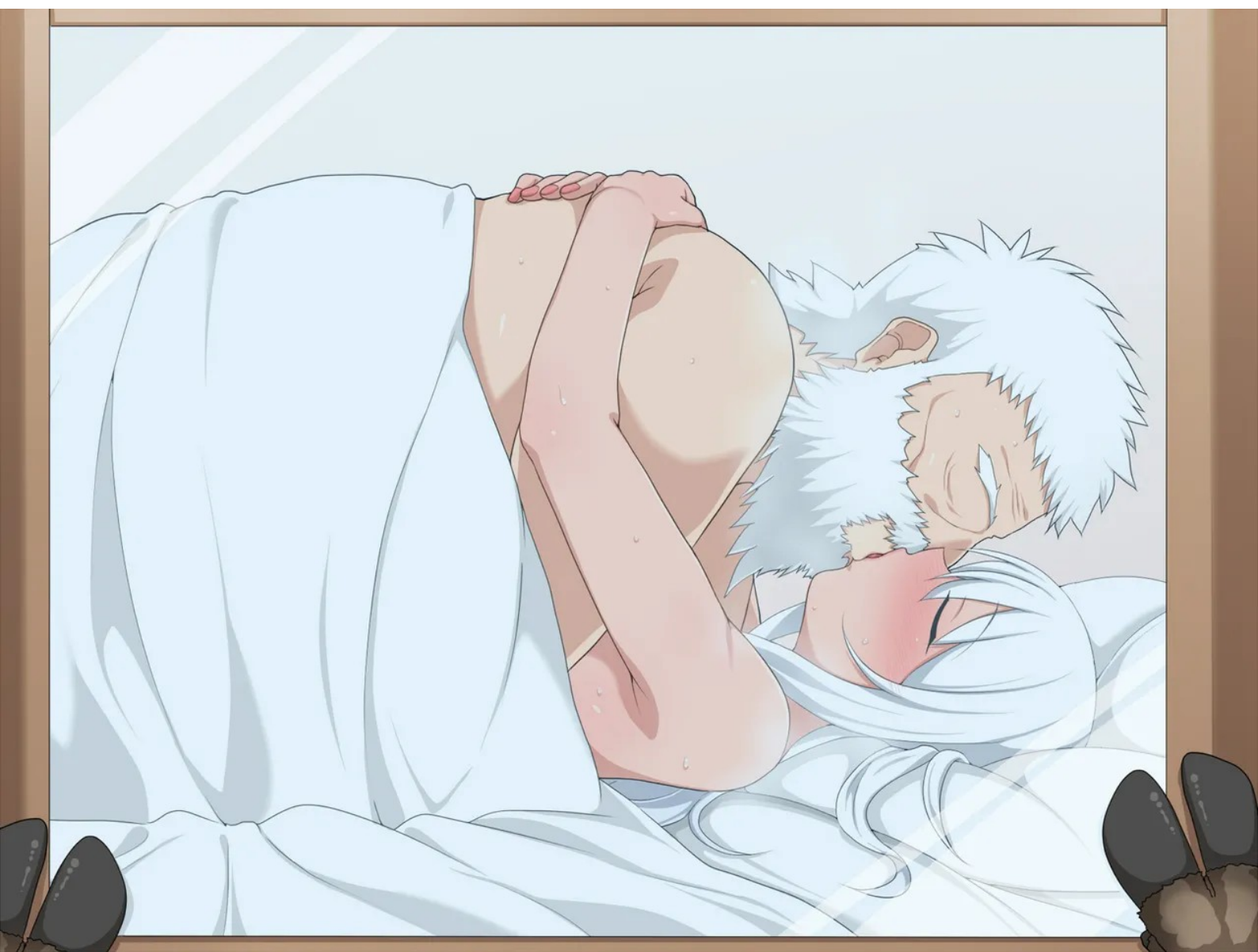








































この度はきつね屋根の作品をご購入
いただきありがとうございます。

この作品はフィクションです。

この作品でお楽しみいただけたら幸いです。

今後とも当サークルの作品をよろしくお願いします。

制作：きつね屋根 2018年12月

